

### グローバルプレーヤーがフィンテックの未来を形作る場所

小口の資金を集め、船の建造から航路の開拓、商品輸送など、多額の資金を要する大きな投資を可能にしたかつての近代的な証券取引はオランダで確立しました。そして現代、フィンテックによる金融革命の最中においてもまた、オランダはその最前線に立っています。

金融産業のイノベーションを推進できる実験場のようなユニークな環境にあるオランダには、自国発の優良企業にとどまらず、画期的なスタートアップや大手グローバル企業が集結しています。信頼できる規制当局に加え、新しいものに対しての抵抗感が少ないオランダの消費者による新技術の迅速な導入、またEU市場へのアクセス性の良さといった特徴がその大きな理由です。フィンテックベンチャー事業を欧州で加速させ、さらなる拡大を目指すなら、オランダのエコシステムをご検討ください。

#### オランダのフィンテック エコシステム

#### National networks & authorities

- Authority for Financial Markets
- · Dutch Central Bank
- Dutch Blockchain Coalition
- Holland Fintech Association
- · Innovation Center for AI
- Invest-NL
- · Netherlands AI Coalition
- · Quantum Delta NL
- Techleap
- 2Tokens
- BCNL Foundation
- Knowledge institutions
- Innovation hubs



#### 業界の主なプレーヤー

ADYEN | BACKBASE | BITVAVO | BUNQ

FOURTHLINE MOLLIE OHPEN SILVERFLOW

ビジネスチャンスが 見込まれるエリア





ネオバンク



オルタナティブ レンディング、 ベンチャーキャピタル



AI、 ブロックチェーン、 レグテック



エンベデッド ファイナンス、 ウェルステック



インシュアテック

オランダ ファスト ファクト **#**2

アクセス性の良さ

DHL国際連結性レポート 2024 #3

革新的な国 (欧州編)

欧州イノベーションスコアボード 2025

860<sup>+</sup>

フィンテック エコシステム 企業数

#3

ベンチャーキャピタル 投資額 (欧州編)

Dealroom, 2024

**5** 

スタートアップ・テク ノロジーエコシステム (欧州編)

Dealroom, 2025

88

居住先にオランダを 魅力的だと回答する フィンテック企業率 **€240**<sup>+</sup>

billion

オランダのテクノロ ジーエコシステムの 総評価額

## 協働イノベーションエコシステム

オランダでフィンテック産業が成功する秘訣は「Triple Helix(トリプルへリックス)」と呼ばれる独自モデルによるアプローチ方法にあります。企業、規制当局(DNBとAFM)、そして政府が、活気あるスタートアップコミュニティと連携し、世界の金融を変革する次世代技術を推進しています。成功を収めるオランダの企業と国外の革新的なフィンテック企業が協働する強固な基盤を持つオランダのエコシステムは、透明性が高く評価の良い規制環境と税制優遇措置に支えられ、フィンテックの研究開発と市場参入を促進しています。

# オランダの 優位性



生活の質の高さ



迅速にイノベーション を導入する市場



デジタルインフラの 堅牢さ



多言語に長けた優秀な 人材



欧州市場の消費者の95%ヘリーチ



一次規制当局へアクセス しやすい環境



魅力的な税制政策

# 「インベスト・イン・オランダ」ネットワークとともに

グローバル展開するような大手企業であっても、急成長中のスケールアップであっても、新たな国で事業を展開しようとする道のりには考慮しなければならない幾つもの事案が発生します。経済省の実務機関:Netherlands Foreign Investment Agency(オランダ経済省企業誘致局)は、オランダ各地域の経済開発機構や複数の大都市によって成り立つ全国ネットワーク組織の「インベスト・イン・オランダ」とともに、活気に満ちた革新的なエコシステムを活用し、オランダで事業成長を目指す先進的な外国企業を支援します。



オランダで展開する 事業計画に役立つ情報の提供 プロセスの各段階ごとに対応した実用的な策を進言

業界のスペシャリストが 案件ごとにサポート 「インベスト・イン・オランダ」との強力な連携で全国をカバー

# 違いを実感

駐在員にとって新天地での任務はひとつの大きな転機です。そして、その地に住居を移し生活をするということもまた、別の意味で大きな転機と言えるのではないでしょうか。オランダは幸福を感じる国民が多い国のひとつであり、ワークライフバランスは国の文化に深く根付いています。公用語はオランダ語ですが国民の90%が英語を話すため、駐在員やその家族はオランダ語が話せなくても英語で日常生活を送ることができます。全国にある13のエクスパットセンターは駐在員が生活を始めるところから生活中の相談まで幅広く支援しています。潤沢な国内のインターナショナルスクールでは駐在員のお子様の成長が健やかに育まれています。世界各地からやってくる駐在員とその家族に広く開かれた生活環境がオランダには整っています。

